



# こうち

平成30年度  
第10号

〒088-1101 北海道厚岸郡厚岸町若松307番地  
電話 0153-55-9102 FAX 0153-55-9103  
E-mail s-kouti@town.akkeshi.hokkaido.jp ih-kouti@town.akkeshi.hokkaido.jp  
URL http://edu.town.akkeshi.hokkaido.jp/koutisyocuyuu/

## 全国体力・運動能力、運動週間調査結果との比較

中学2年生を対象とした調査です。全員が毎年新体力テストを実施していますので、全国平均と3名の生徒の平均を比較しました。個々の課題はありますが、全ての種目で全国平均を超えました。

種目は「握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走(1500m)、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ」です。全員が部活動に加入し、日々練習に励んでいること、家庭でも様々な手伝いをしたりと、体を動かすことを嫌がらないことが結果として現れたものと考えます。引き続き更なる体力の向上を目指して欲しいと思います。

## □学校の通知表(学校評価)の結果

2学期末にお願いしました学校の通知表へのご協力ありがとうございました。1学期の結果同様、今年度は家庭数2、生徒数3ということもあり、集計結果表は別紙にてお渡しいたします。職員全員で結果の分析を行いました。今後もよりよい学校づくりを目指し、検討、改善、実践を重ねていく所存です。3学期も変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。

### 【学習面】

学力の確実な定着のため、我々教員は授業改善を喫緊の課題と捉え、「個に応じたわかる授業、できる授業」と「生徒の主体性を引き出す授業展開」に取り組んでおります。さらに各教科において学習の基盤となる言語活動の充実を図るなど授業改善に力を注いでいきます。これまで同様に、学習内容や方法について、ご家庭へ情報をお届けしてまいります。

### 【生活面】

ほとんどの項目で生徒達の努力の成果が見られていますが、挨拶、主体性の項目で改善の余地があります。今後も「心の教育」「キャリア教育」を中核として、社会に生きて働く力をつけていけるよう、引き続ききめ細かな生徒指導を心がけてまいります。

教育は、ご家庭と学校の協力関係なくして図れないものと考えております。アンケートは教育活動が恣意的なものとならないよう、保護者から客観的なご意見を頂戴し、反省・改善をするために行っております。忌憚のないご意見は、私たちの教育活動の糧となりますので、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

### ★部活動での活躍 サッカー部(真龍・高知・散布)

第30回全道ユース(U-15)フットサル釧路地区予選  
□11/10 予選1次ラウンド VS 鳥取西(3-1), VS 大楽毛・幣舞(1-2)  
VS 北(15-1), VS 青陵(2-1)決勝トーナメント進出  
□11/11 決勝トーナメント VS SC 釧路(3-4) 1回戦敗退



## 2月の高知小中

日	曜	予定行事
1	金	学力テスト
2	土	環境パネル展(～11日)
3	日	
4	月	
5	火	午前授業
6	水	
7	木	
8	金	卒送会実行委員会 図書館バス
9	土	
10	日	
11	月	祝 建国記念の日
12	火	
13	水	S H L
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	朝会
19	火	参観日
20	水	
21	木	
22	金	生徒会 図書館バス
23	土	
24	日	
25	月	定期テスト(1年)
26	火	定期テスト(1年)
27	水	
28	木	

## 「みる」ことを大切に

校長 湊谷 隆 司

3学期が始まって約2週間が過ぎました。冬休み中は穏やかな日が続いていましたが、路面凍結やインフルエンザの流行など、冬型の事故や健康管理には十分気をつけたいものです。

文科省が先月下旬に公表した調査結果によると、裸眼視力が1.0未満の割合は高校生、小学生は過去最多となっており、幼稚園児、中学生も上昇傾向にあるそうです。

テレビの見すぎや情報端末の使いすぎが原因と考えられていますが、それだけではないようです。(スマホ等の長時間使用による脳への影響も忘れてはいけません)

席替えで後ろの席に移動したら黒板の字が見えにくい。眼鏡を持っていても度が合わなくなったままなど、子ども自身は視力低下に気付きにくく、大人が注意を払わなければなりません。

視力ばかりでなく、子どもの健全な成長を妨げる要因はたくさんあります。子ども自身は自分の変化に気付けないことが多く、更に原因もわからないことが多いようです。

そのため、ものをしっかりと細部まで見極める場面も少なくなっているのではないのでしょうか。同様に深いところまで気付いたり考えたりすることができなくなるような気がします。

「みる」は漢字で表すと「見る」「観る」「診る」「看る」「視る」となります。「みる」には、「視覚によって、物の形・色・様子などを知覚する」だけでなく「様子を見るなど判断を下すために、物事の状態などを調べる」「人をみて法を説くなど、判断する。評価する」といった使い方をします。

視力の低下が様々な要因からなるように、子どもたちの健全な成長の妨げになっている物事に子ども自身に気付かせたいものです。大人としても子どもの変化に注目し、子どもとどうかかわることが重要かをご家庭でも話題にいただければと思います。

### 教育講演会のお知らせ

演題 「人生の教科書」  
講師 古賀 稔彦 (バルセロナ五輪金メダリスト)  
日時 2月23日(土)13:00 受付 13:30 開演  
場所 釧路市民文化会館小ホール 料金 無料  
※ 参加申込は校長まで電話 55-9102